

中小企業等実態調査アンケートの実施について

アンケートの概要

- 内 容：市内中小企業における各テーマにおける現状・課題に関する調査
 （事業承継、人材確保状況、優先度の高い課題）
- 対 象：市内中小企業等
- 方 法：各団体より依頼文を配布、回答はオンラインフォームを利用

【実施内容及び目的】

本アンケートは、単なる実態把握ではなく、今後の市の中小企業支援策の方向性と優先順位を決定するための基礎資料とするため実施する。具体的には、次の3点を目的とする。

① 事業承継に関する調査（状況把握及び支援策の検討）→R9年度の取組に反映

R7年度の中小企業振興会議において、事業承継等を審議テーマとして意見交換を行ったが、その中で、「廃業の代案や支援策を検討するため、実態調査を実施し状況把握を行うべき」といった意見があった。これに対し市としては、実施方法や対象者を検討の上アンケートを実施する方向性を示しており、今後の具体的な支援策を検討するため、調査を実施する。

なお、事業承継支援の現況としては、R5年度に中小企業実態調査（市内1,000事業所）を実施しており、回答結果に基づき個別訪問を実施したが、現在は継続案件が無く、本アンケートを通じて支援が必要と考えられる事業者の掘り起こしも行いたい。

② 人材確保に関する調査（状況把握及び支援策の検討）→R10年度の取組に反映

R8年度の中小企業振興会議の審議テーマを「人材確保」としており、当該テーマの状況を把握・分析した上で、当会議に対し人材確保策の選択肢を提示する。なお、審議はR8～9年度の2か年かけて行い、翌R10年度に向けた施策の方向性を示す予定

③ 事業者において最も優先度の高い課題を把握 → 随時取組に反映

上記のほか限られた予算・資源の中で、どの分野に重点的に取り組むべきかを把握し、今後の市の施策検討に活用するため、今後の事業者にとって最も優先度の高い課題とその要因についても調査を実施する。

【アンケートの実施方法】

中小企業振興会議の委員となっている各団体より配布（オンラインフォームを活用。紙での配布は希望があれば検討）

【アンケートの実施スケジュール】

	6月26日 第19回振興会議	7月15日 アンケート〆切	9月上旬 予算編成作業前	10月上旬 第20回振興会議
アンケート全般	各団体から 会員事業者等へ アンケート案内 (6月末まで)	調査結果書作成 (8月上旬を目途に)		結果報告
人材確保 関連		アンケート 結果の分析	R10年度に向けた 施策方向性の整理	R10年度に向けた施策 方向性の選択肢提示
事業承継 関連	都度、訪問対象となる 回答があった事業者を訪問		R9年度における 支援策案を決定	R9年度の 支援策案を報告